

お知らせ

- **次回活動日**；2月10日(日)、君津市八重原公民館で活動報告・検討会を開催します。例年の個別の活動発表のほかに、5年間の活動の総括と今後の活動について意見交換を行います。多くの会員のご参加を歓迎します。9時30分集合。詳細は下記「ご案内」の通り。3月の活動日は3月20日(木)です。
- **臨時活動日**；2月20日(水)、シイタケ植菌・仮伏せ作業。栽培きのご班以外の方も参加を歓迎します。参加可能な方は0436-36-5922 又は t-kuga@y5.dion.ne.jp 久我班長まで電話又はメールください。第一駐車場9時30分集合。雨天延期。
- **会員意向調査結果**；10月に実施した会員意向調査にご協力有難うございました。結果を集約しましたのでお届けします。(1月活動日参加の郵送会員には配布済み)

活動報告・検討会のご案内

1. 日 時；2月10日(日) 9:50~15:00
2. 会 場；君津市八重原公民館 君津市南子安9-17-2 電話0439-55-1840
3. 主な内容
 - (1) 5年間の活動を振り返って
 - (2) 吊り橋問題の経緯と今後
 - (3) 個別活動報告

動物、野鳥、きのこ、植物、相対照度

- (4) 「千年の森」今後の活動

交通案内；千葉方面からは、木更津南インターを館

山方面に降り、127号を南進、君津に入り二つめの交差点(八重原)を左折し、信号のある二つめの交差点を右折すると40メートルほどで右側が公民館(木造の大きな建物)です。(八重原公民館も八重原小学校も地続きです)

昼食レストランは近くにあります。デザート付千円

活動の記録

1月14日(月) 曇のち晴 参加会員 14名

新年の活動初めはこの冬一番の冷え込みのなか、全員でほこら山の祠に手を合わせ安全祈願でスタート。コナラ林の苗畑づくり・コナラ苗植え、シイタケホダ場の移設、広場の荷台架設など、体が温まるほど楽しく働きました。冬ドンコモ美味しくいただきました。参加の皆様お疲れ様でした。



仕事初めは先ずほこら山の森の神に手を合わせ

○コナラ苗床づくり・苗植え；コナラ林の更新は、予定した萌芽の大半が枯死し、実生苗木も5年生の平均樹高が30センチにも届かない。そこで、比較的日当たりがよい場所を深さ30センチほど耕し、落ち葉堆肥を入れて、2m×2mの苗畑を確保し、60本のコナラ苗を移植した。苗はホテイ岬の自然実生で、一昨年のどんぐりから発生したもので10センチ程度である。この苗畑は、次世代を確実に確保すると同時に、これまでの生育不良の原因（照度不足、土壌厚など）を探ることに役立つと期待される。



30センチ深さに掘起し



腐葉土を混ぜ込み



苗を丁寧に植え付け

○シイタケ収穫；嚴重なサル避けネットを取り外しての収穫は手間と時間を要する重労働。この日の収量は約1キログラムと多くはないが、12月に広場脇から巨木林日陰に移設したホダ木にシイタケが出始め（広場脇に残ったホダ木は収量ゼロ）ホダ木移設の効果が実証されました。昼はアツアツの冬ドンコを美味しく頂きました。



サルにもヒトにも困難なシイタケ収穫



ホダ木の引越しは人海作戦



スタジイの木陰に新ホダ場

○シイタケホダ木移設；移設の効果が実証されたことに加え、冷えた体を温めるには適度の運動と、広場脇に残るホダ木を巨木林シンボルツリー#216 スタジイ北側に移設しました。ただしギックリ腰にならないよう、径30センチ超えの重量ホダ木10数本は移動を見送りました。

○木工班広場荷台作り；以前から要望のあった広場の荷物置き場を改修しました。昼食後、作業開始。古い材木を撤去し使えるものと分別。新たに集めた材木も使いシュロ縄で結束して荷台を作りました。見た目はワイルドですが使いやすそうな荷物置き場になりました。作業に参加いただいた皆さん、森にピッタリの荷台が出来ました。有難うございました。



森の荷台にピッタリのワイルド感